

ロシアによるウクライナ軍事侵攻に抗議する声明

今般のロシアによるウクライナへの軍事侵攻は、国際社会の平和と秩序、安全を著しく脅かすものであり、国連憲章に違反する行為である。

宇治市は、核兵器廃絶平和都市を宣言し、核兵器廃絶と世界の恒久平和を目指しあらゆる機会に平和の大切さを訴えており、今般の暴挙は、世界平和に背を向ける極めて遺憾な行為で断じて容認できるものではなく、ロシアに対し、攻撃やウクライナの主権侵害に厳重に抗議し、即時にロシア軍の撤退と、世界の恒久平和の実現に向けた国際法に基づく誠意を持った対応を強く求める。

また、宇治市として、一日も早い事態の平和的解決を望むウクライナの皆様と想いを共にし、可能な限りの支援を行うこととする。

令和4年3月10日

宇治市長 松村 淳子

宇治市議会議長 堀 明人